

2024年度（令和6年度）

福山市加茂町地内

加茂が丘第4公園遊具更新工事実施設計書

工
事
概
要

すべり台設置	N=	1	基
3連低鉄棒設置	N=	1	基

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、加茂が丘第4公園遊具更新工事に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
「令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書の1-1-1-26 週休二日の対応」は本工事においては適用しない

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第3節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。の受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第3章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 現場標示板等について

「第20 回世界パラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。

- ・使用するロゴは「第20 回世界パラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に沿ったものとする。
- ・「第20 回世界パラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
- ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
- ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。
- ・ロゴ標示期限は2026年（令和8年）3月31日とする。
(デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。)

【別紙】

【使用例】



使用デザイン1



使用デザイン2



総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-06.04.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	09 公園工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 03 補正しない	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
施設整備					Y1H03 レベル1
遊戯施設整備工	1	式			Y1H0307 レベル2
遊具組立設置工	1	式			Y1H030701 レベル3
滑台 【滑台の種類】	1	式			Y1H03070103 レベル4
滑台設置		基			V000000400 00
3連鉄棒設置	1	基			単第0 -0001 表
作業土工	1	基			V000002100 00
床掘り 【土質】	1	式			単第0 -0011 表
		m3			Y1H03070402 レベル3
					Y1H03070402 レベル4

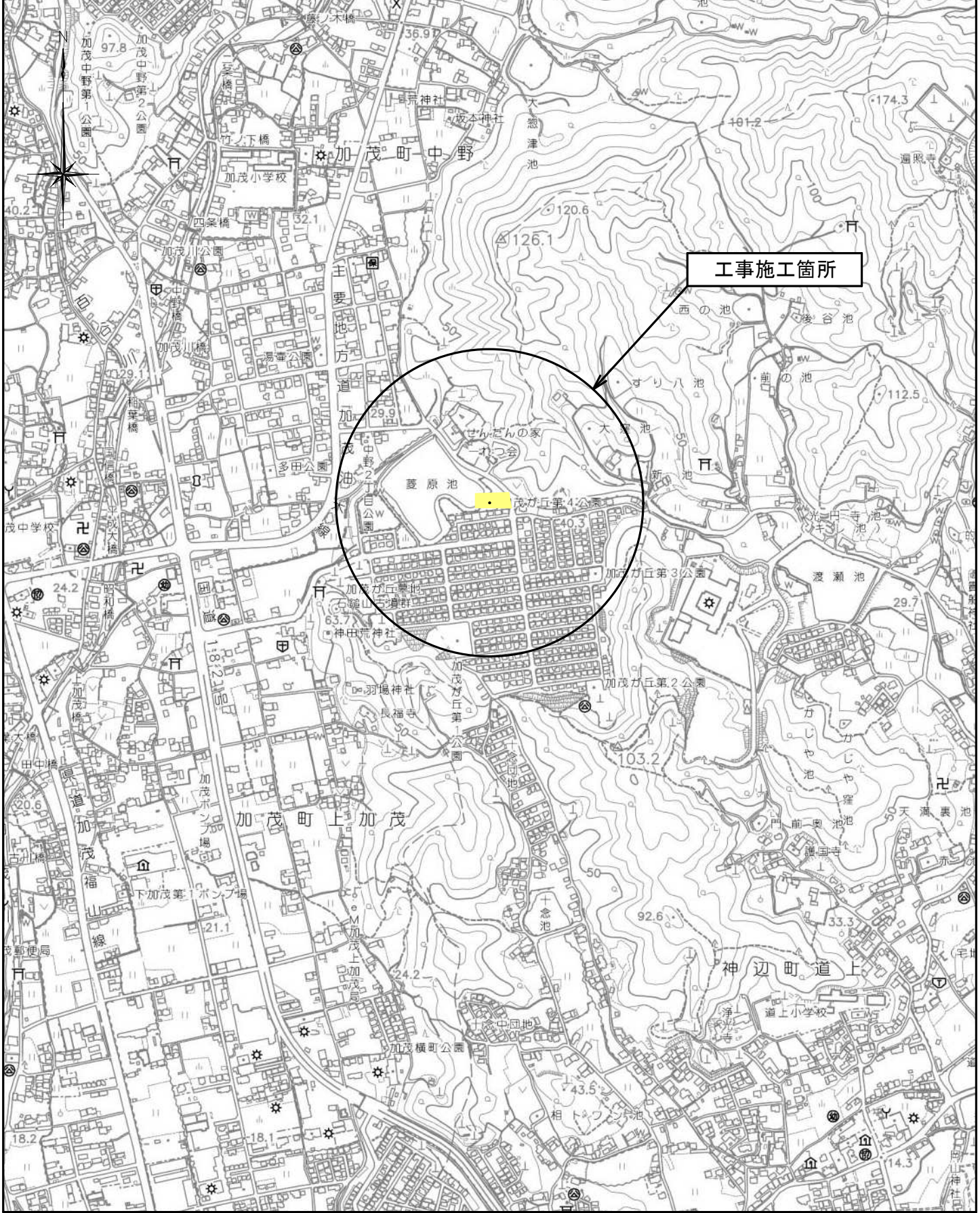
本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	5	m3			SPK23040015 00 単第0 -0014 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1H03070403レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	4	m3			SPK23040020 00 単第0 -0015 表
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1H03070412レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離4.5km以下(3.5km超)	0.5	m3			SPK23040002 00 単第0 -0016 表
購入土 真砂土 地山土量	0.5	m3			F000000500 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					

図面番号	1 / 4	縮 尺	S=1:10,000
工 種	加茂が丘第4公園遊具更新工事		
種 別	位置図	番号	
公園名	加茂が丘第4公園		
工事箇所	福山市加茂町地内		
福 山 市			



図面番号	2/4	縮尺	図示
工種	加茂が丘第4公園遊具更新工事		
種別	平面図	番号	1/1
公園名	加茂が丘第4公園		
工事箇所	福山市加茂町地内		
福山市			

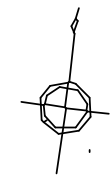
設置平面図

S=1 : 500

加茂が丘第4公園

滑台設置 N=1基

3連鉄棒設置 N=1基

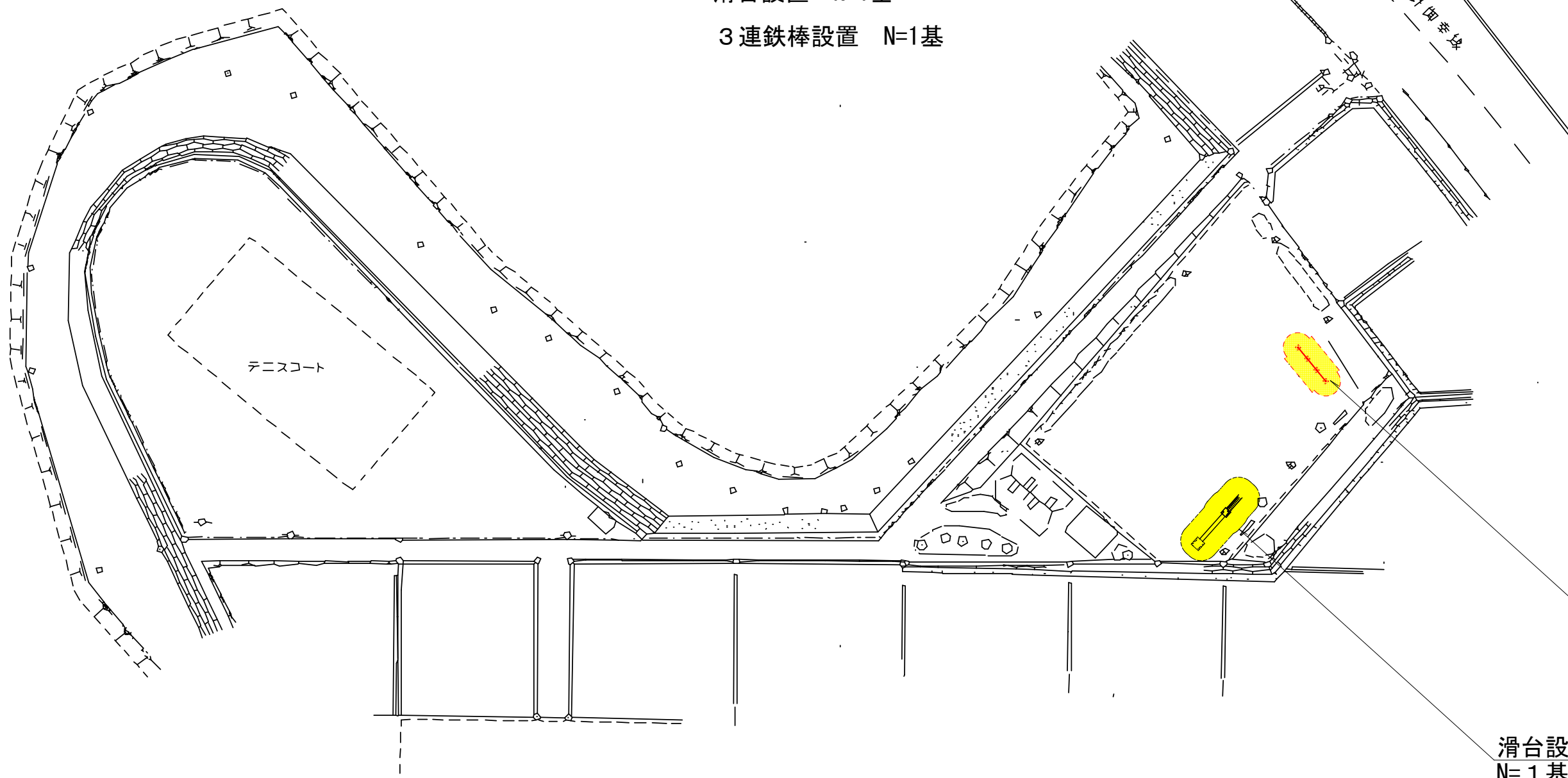


県道中野岡幸坂

テニスコート

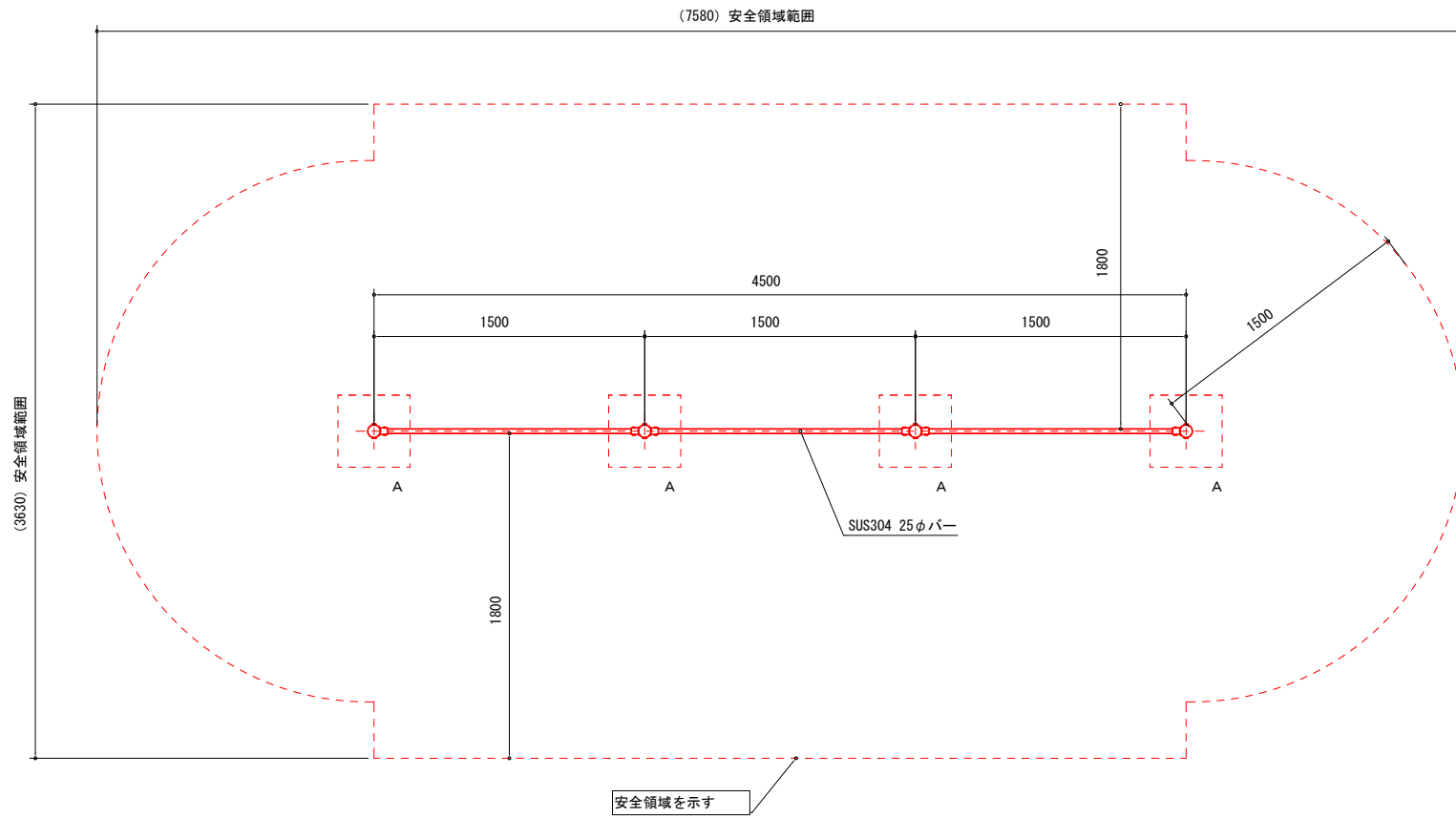
3連鉄棒設置
N=1基

滑台設置
N=1基

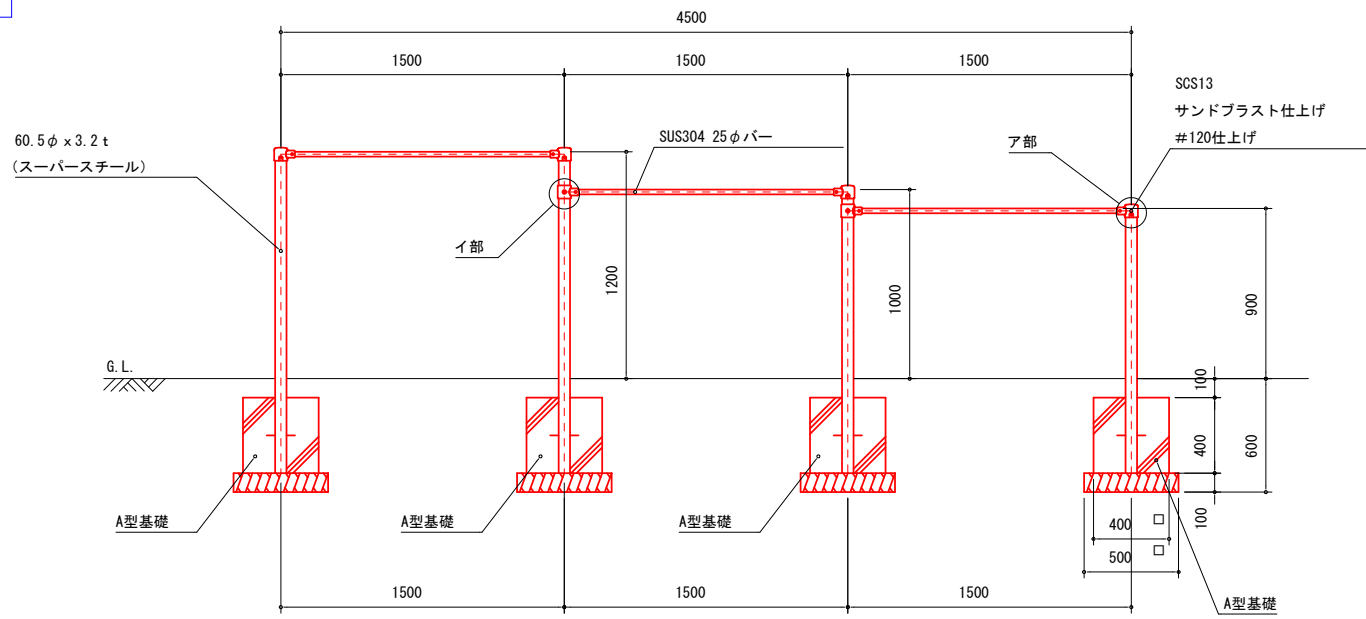


図面番号	3 / 4	縮尺	図示
工種	加茂が丘第4公園遊具更新工事		
種別	構造図	番号	1 / 2
公園名	加茂が丘第4公園		
工事箇所	福山市加茂町地内		
福山市			

平面図
S= 1 : 40



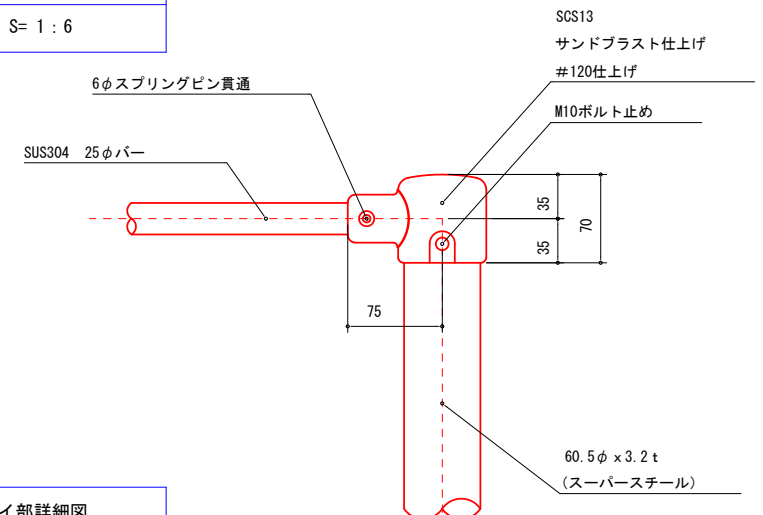
立面図
S= 1 : 40



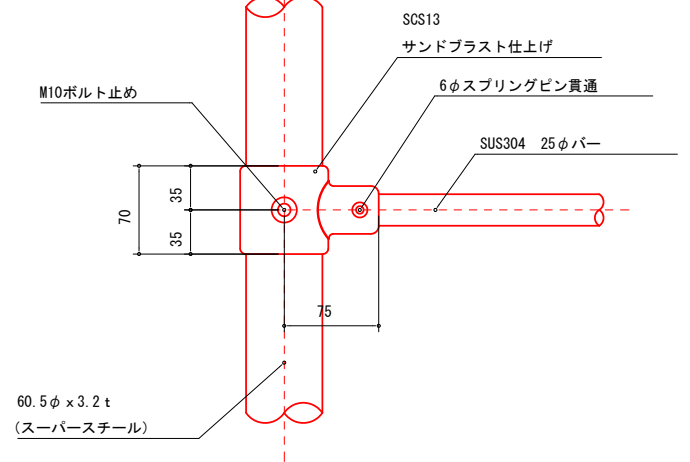
特記事項
 塗装 下塗 : 特殊エポキシ樹脂系プライマー塗装
 仕上 : 合成樹脂高温焼付塗装

(ただし、SCS13は除く)
 スーパー Steele は高耐食メッキ材とする。
 ボルト・ナットは全てステンレスとする。
 製品は、ISO9001・ISO14001両規格認証取得企業で製造された製品とする。
 製品は、SP表示認定企業で製造された製品とする。
 製品は、(一社)日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。
 製品は、(一社)日本公園施設業協会が策定した「遊具の安全に関する規準 (JPFA-SP-S : 2014)」に適合した製品とする。
 製品の対象年齢は、3~6歳とする。

ア部詳細図
S= 1 : 6



イ部詳細図
S= 1 : 6

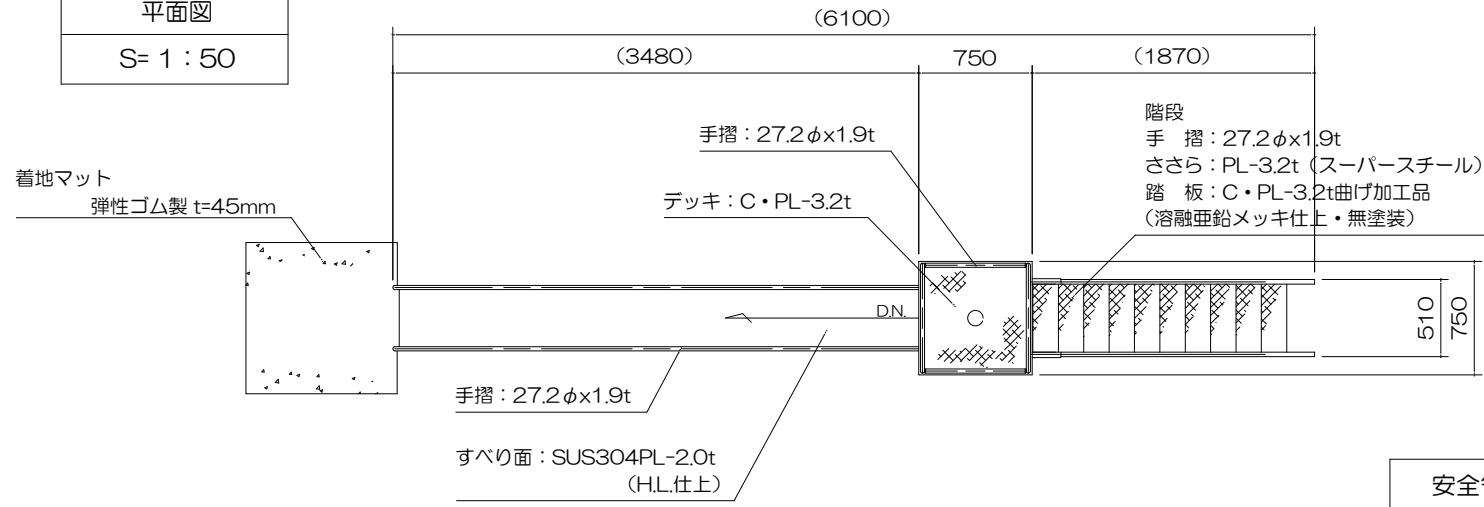


数量表 (各1基あたり)

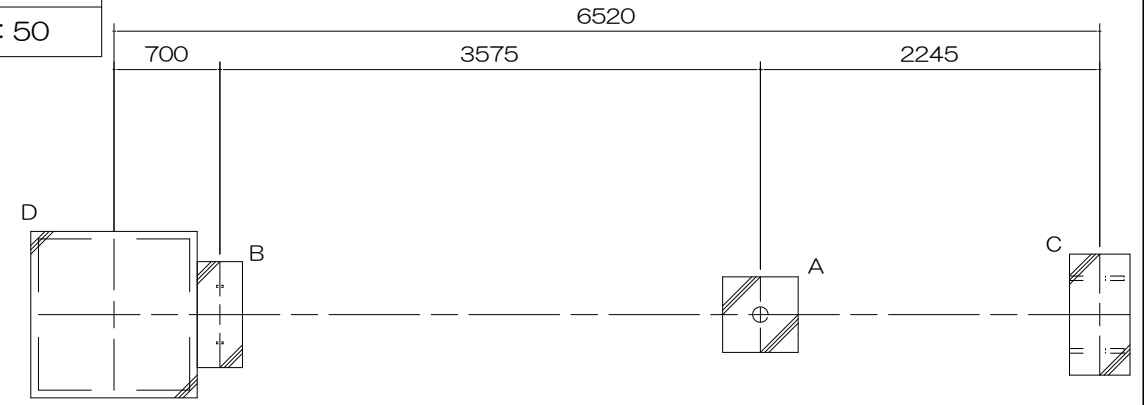
種別	規格	単位	数量A
床掘	各種	m ³	0.60
埋戻し	各種	m ³	0.52
基礎碎石	RC-40 (t=10cm)	m ²	0.25
コンクリート	小型構造物	m ³	0.06
同上型枠	小型構造物	m ²	0.64

図面番号	4/4	縮尺	図示
工種	加茂が丘第4公園遊具更新工事		
種別	構造図	番号	2/2
公園名	加茂が丘第4公園		
工事箇所	福山市加茂町地内		
福山市			

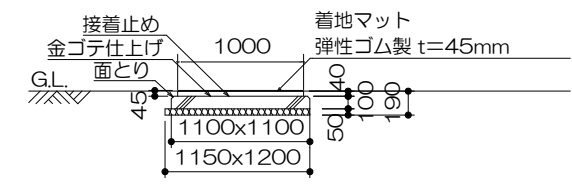
平面図
S=1:50



基礎平面図
S=1:50

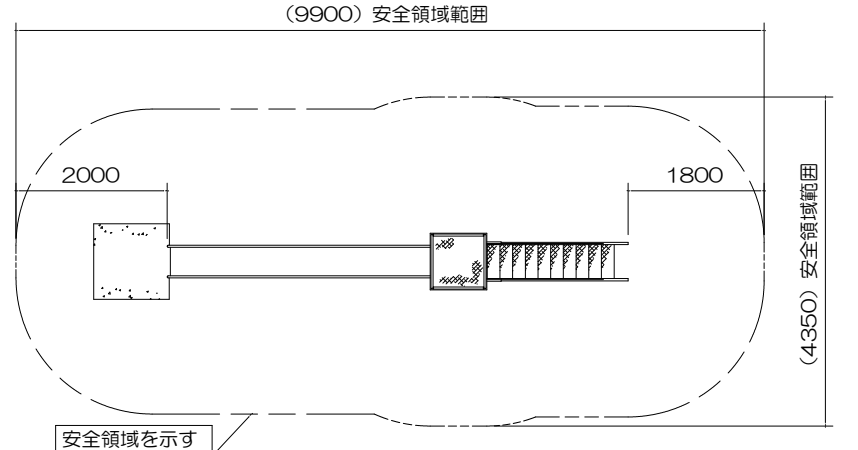


D型基礎詳細図
S=1:60



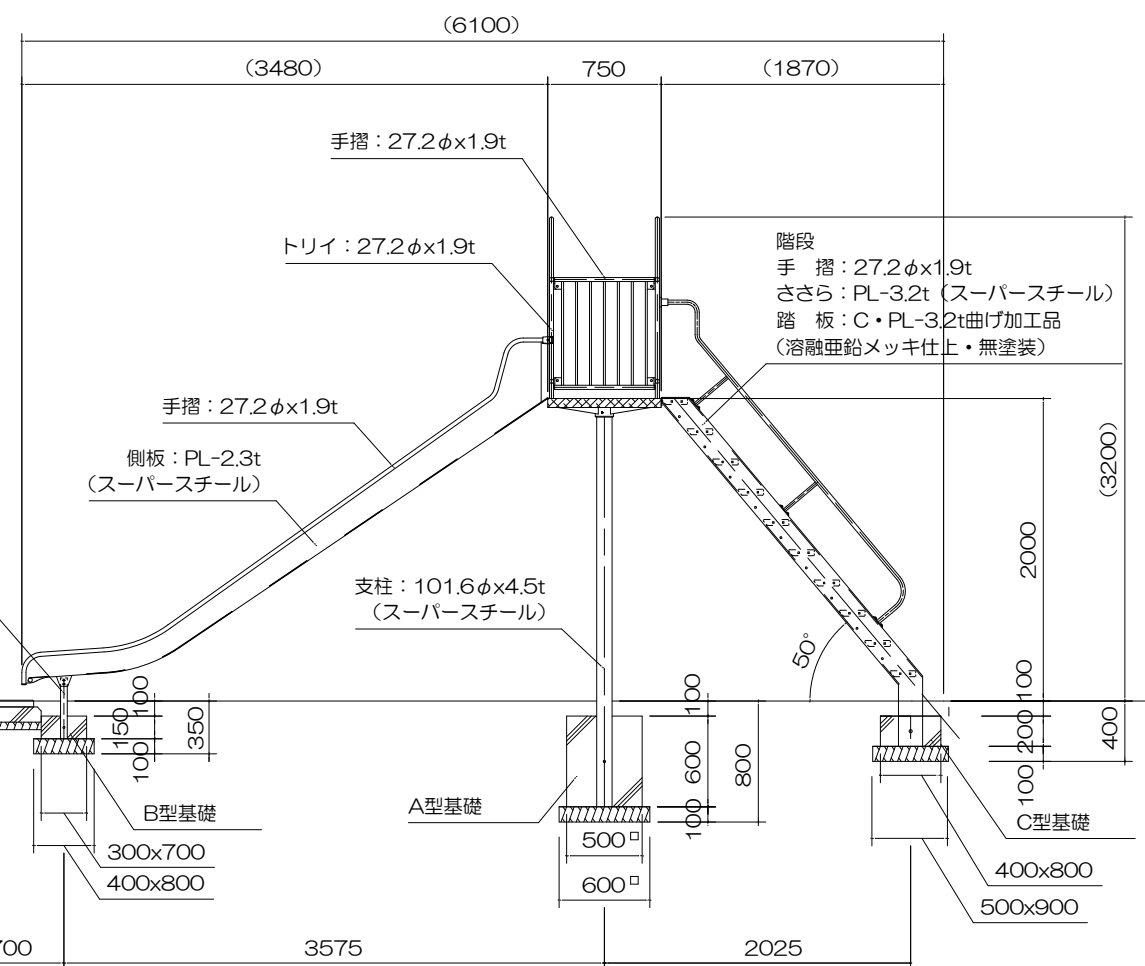
種別	規格	数量
基礎碎石	RC-40 (t=5cm)	1.38 m ²
コンクリート	小型構造物 18N/mm ²	0.12 m ³
同上型枠	小型構造物	0.44 m ²
床掘		0.36 m ³
埋戻	流用土	0.13 m ³
着地マット	t=45mm	1.0 m ²

安全領域範囲
S=1:100



種別	規格	数量
基礎碎石	RC-40 (t=10cm)	0.36 m ²
コンクリート	小型構造物 18N/mm ²	0.15 m ³
同上型枠	小型構造物	1.20 m ²
床掘		0.97 m ³
埋戻	流用土	0.78 m ³

立面図
S=1:50



種別	規格	数量
基礎碎石	RC-40 (t=10cm)	0.32 m ²
コンクリート	小型構造物 18N/mm ²	0.03 m ³
同上型枠	小型構造物	0.30 m ²
床掘		0.41 m ³
埋戻	流用土	0.35 m ³

種別	規格	数量
基礎碎石	RC-40 (t=10cm)	0.45 m ²
コンクリート	小型構造物 18N/mm ²	0.06 m ³
同上型枠	小型構造物	0.48 m ²
床掘		0.56 m ³
埋戻	流用土	0.45 m ³

スタンダードスライダー (H-2000)
S=図示 (F)

特記事項
 塗装 下地: ジンクロメートメッキ (スーパースチール部を除く)
 下塗: 特殊エポキシ樹脂系プライマー
 仕上: 合成樹脂高温焼付塗装

スーパースチールは高耐食メッキ材とする。
 ボルト・ナットは全てジンクロメートメッキとする。
 階段踏板は、溶融亜鉛メッキ仕上 (無塗装) とする。
 製品は、ISO9001・ISO14001両規格認証取得企業で製造された製品とする。
 製品は、SP表示認定企業で製造された製品とする。
 製品は、(一社)日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。
 製品は、(一社)日本公園施設業協会が策定した「遊具の安全に関する規準 (JPFA-SP-S:2014)」に適合した製品とする。
 製品の対象年齢は、6~12歳とする。

以下 本工事費算出参考資料

施工単価表

滑台設置

V000000400

単第0 -0001 表

頁0 -0005

1 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
一方式滑台組立設置	1	基			単第0-0002 表
一方式滑台	1	基			
着地マット 1m × 1m	1	枚			
滑台A型基礎	1	箇所			単第0-0003 表
滑台B型基礎	1	箇所			単第0-0007 表
滑台C型基礎	1	箇所			単第0-0008 表
滑台D型基礎	1	箇所			単第0-0009 表
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0004 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

44.86%

材料構成比:

55.14%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

29,616.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	24.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.14%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠

SPK23040156

単第0 -0005 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,042.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

基礎碎石

SPK23040034

単第0 -0006 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.88% 労務構成比: 76.10%

材料構成比: 18.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,145.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.84%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	36.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	12.56%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0015

基礎碎石

SPK23040034

単第0 -0010 表

碎石の厚さ7.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 6.27%

労務構成比:

81.19%

材料構成比: 12.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,073.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.23%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	38.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	16.99%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	15.19%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	6.70%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

床掘り

SPK23040015

単第0 -0014 表

土砂 上記以外(小規模)

1 m3 当り

機械構成比: 20.81% 労務構成比: 71.39% 材料構成比: 7.80% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 2,046.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し

SPK23040020

単第0 -0015 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.91%

労務構成比: 85.67%

材料構成比: 4.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,655.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.61%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0016 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離4.5km以下(3.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 19.19% 労務構成比:

71.06% 材料構成比: 9.75%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,969.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=21 距離4.5km以下(3.5km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

滑台設置

V000000400

単第0 -0001 表

頁0 -0005

1 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
一方式滑台組立設置	1	基			単第0-0002 表
一方式滑台	1	基			
着地マット 1m × 1m	1	枚			
滑台A型基礎	1	箇所			単第0-0003 表
滑台B型基礎	1	箇所			単第0-0007 表
滑台C型基礎	1	箇所			単第0-0008 表
滑台D型基礎	1	箇所			単第0-0009 表
*** 単位当たり ***	1	基			

配分表

$$L = \frac{\text{ほぐした土量(m3)}}{\text{地山の土量(m3)}} \quad C = \frac{\text{締め後の土量(m3)}}{\text{地山の土量(m3)}}$$

床掘・掘削

名称	工種	数量 (m3)
設置基礎数量表より	床掘	4.7
合計		4.7

盛土・埋戻

名称	工種	数量 (締め後土量) (m3)	数量 (地山土量) (m3)	数量 (ほぐし土量) (m3)
設置基礎数量表より	埋戻	3.79	4.2	5
撤去基礎数量表より	埋戻	0	0	0
合計		3.79	4.2	5



	数量 (地山土量) (m3)
不足土	0.5

構造物取り壊し

名称	工種	数量 (m3)
撤去基礎数量表より	無筋コンクリート	0

コンクリート処分

	処分量(m3)	処分量(t)
無筋コンクリート	0	0
鉄筋コンクリート	0	0



スクラップ

名称	数量 (t)
大型4連プランコ撤去	

スクラップ処分

	処分量(t)
スクラップ	0



